

## ■EU：EU 首脳会議、市場統合および対外関係の強化で合意

EU 加盟国首脳会議が 2011 年 2 月 4 日に開催され、エネルギーセキュリティの確保が EU 加盟国にとって引き続き優先課題という認識で一致、エネルギー市場の統合やエネルギー対外政策の強化などを盛り込んだ議長総括が採択された。議長総括によると、加盟国は 2014 年までにエネルギー市場を統合し、域内の電力系統およびガス供給網を連系する。また、送電系統の近代化を加速させるため、2012 年末までにスマートグリッドおよびスマートメーターの技術基準を策定する。エネルギー対外政策では、EU 域内において天然ガスの約 1/4 を供給するロシアとの関係強化を最優先課題とし、エネルギー供給を柱とする包括協定の早期締結を目指すことで合意した。また、エネルギー資源の安定確保に向け、供給国と効率的に交渉を進めるため、加盟国は 2012 年 1 月以降、第 3 国との新規または既存の契約について、欧州委員会への報告が義務付けられるとともに、欧州委員会を通じて他の加盟国に通知する仕組みが導入される。また、環境分野では 2011 年半ばまでに電気自動車の充電システム技術基準を策定することも議長総括に盛り込まれた。